



松島湾 浦戸諸島 遊びながら学ぶ 島の生業と暮らし

-楽しみながら島の恵みを保全活用する体験学習のしおり-



当取り組みは経団連自然
保護基金(2018-2021年)
の助成を受けています

1. 浦戸の自然・文化・生業と体験学習

風光明媚な日本三景松島湾。色鮮やかな松林を擁する島々の中に人が暮らしている島が浦戸諸島です。浦戸の島々には豊かな自然と共に浦戸の人々によって受け継がれ育まれてきた生活文化と生業があります。そこには現代に生きる私たちにとって大切な知恵と工夫が内包されています。

体験学習プログラム「松島湾浦戸諸島 遊びながら学ぶ島の生業と暮らし（うらとまなび）」では、島の人々と共に、浦戸諸島の自然・文化・生業を遊びを通じて満喫し体感しながら学び、その価値を掘り起こし、保全活用し、次世代へと継承していこうとするものです。プログラムでは、島の里山や里海をフィールドにして、里山散策、浜遊び、釣り、カヌー・クルージング、牡蠣・海苔・漁などの体験、郷土料理、文化財巡りなど多様な活動を行います。

これらの活動を楽しみながら学ぶことで、環境問題や防災・減災に関する理解も深めていきます。そして、浦戸の人々と共に、震災からの復興と新たな島づくりに向けて、島資源の保全と継承、新たな価値づくりに貢献していきます。



1-1. 島の里山・里海での遊び・学び

(1) 里山で

浦戸の島々は、アカマツ林、クロマツ林、タブ林、海岸植生（砂草）、農地・屋敷林植生等、多様な植生で構成されています。また、多島海を背景に菜の花やツバキ（玉椿）をはじめ一年を通じて彩られます。そうした環境に数多くの鳥や生き物が生息します。またタラノメ、タケノコ（カラダケ）、キノコ、アケビなど有用植物も数多く見られます。

里山を日本三景松島の風景を背景に散歩しながらこれら動植物や自然の恵みを楽しみましょう。

(2) 里海で

穏やかな松島湾は、多島海の織りなす複雑な地形景観に恵まれています。釣りをはじめ、カヌーなども楽しめます。素朴な浜遊びも工夫次第で面白くなっていきます。

(3) 食で

松島湾と島の里山の恵みを生かした郷土料理の数々。島のお母さん方と一緒に作り楽しみましょう。牡蠣、海苔、ハモ、カニ、タケノコ（カラダケ）、ミョウガ、ユズ、アケビ・・・様々な島の恵みを食べながら体験しましょう。



1-2. 島の生業（牡蠣、海苔、漁、農業）体験と学び

浦戸は牡蠣や海苔の養殖業、沿岸漁業、そして離島農業まで、小さい島ながらも壮大な生業が営まれています。そこには様々な自然の不思議さや環境を守ることの大事さを教えてくれます。

例えば、牡蠣の養殖業一つとっても、心臓の存在、他の貝との形態の違いとその理由、ノリやアオサ、コンブなど他の植物との棲み分けと共生、海水の浄化作用など、様々な学びへと誘ってくれます。

それぞれの生業に携わる島の方々を訪れて、参加・手伝い・体験などをしながら学びを深めていきましょう。



2. 島の保全・活用活動と体験学習

松島湾浦戸諸島には風光明媚な自然とそこに息づく人々の暮らしと文化があります。この活動では、地域資源に根ざし里山植生の保全・活用と持続可能な仕組みを構築し、地域の震災復興と生物多様性の保全を相乗的に実現することが目的です。人口減少を続け、誰も住まなくなる島ではなく、再生し、復興し、日本三景の景観を次世代に継承し、生物多様性と人間多様性豊かな持続可能な島づくりを目指します。

本事業では、諸島内の里山を対象に、①住民指導者の発掘と組織化研修、②保全活用策の開発・実施、③保全活用の担い手人材育成プログラムの開発に取り組みます。



2-1. 活動の流れ（保全・整備～活用まで）



2-2. 活動内容

諸島内の里山・竹林を保全整備し、人々が楽しめる散策道等の体験フィールドとしていきます。保全活動で発生する発生残渣を利用して、足湯サービスを提供したり、炭や灰を生産して、離島農業に活用します。整備された里山・竹林はかつてのキノコ・タケノコ山への再生し、新たな産品開発を目指します。

こうした取組全体を自然学習・環境教育として位置づけて、島内外の多様な世代と共に取組んでいきます。

(1) 里山保全整備と学び

散策道とその周辺の里山林の保全・整備活動
海岸林の保全・再生活動
動植物等自然観察、のこぎり等の道具の使い方



(2) 竹林保全整備と学び

旧白石邸をはじめとした竹林の保全整備活動
タケノコ生産フィールドとメンマ加工活動へ
道具の使い方、里山の有用植物活用の学び



(3) 足湯活動利用と学び

保全残差を用いた燃料利用と足湯
バイオマスエネルギーに関する学習と参加者の交流



(4) 炭・灰づくりと農業利用と学び

伐採竹を中心に炭や灰を生産と離島農業への活用
バイオマスの農業資材活用等と学び



(5) 教育・体験学習利用と学び

ネイチャーゲーム、各種レクリエーション、キャンプ体験
(竹炊飯、竹工作、竹いかだ、バーベキュー等)
夏祭りとあわせた伐採竹を利用した竹灯籠等



(6) 地域の教材資料（歴史・文化）と学び

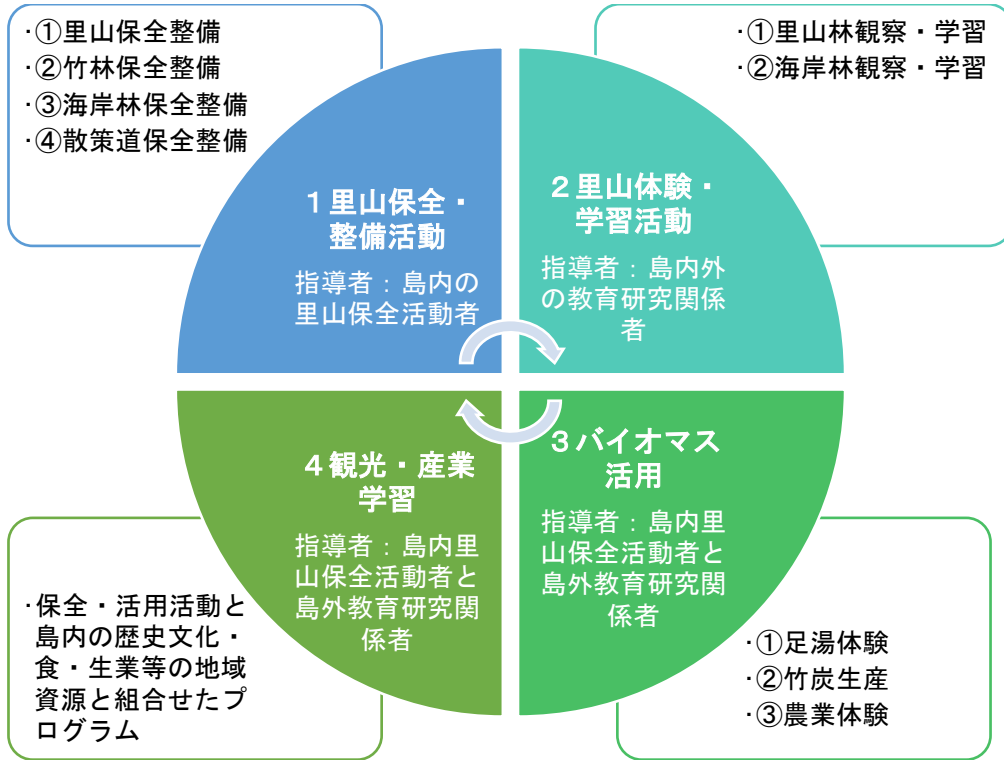
島の民具（田舟ほか）、牡蠣・海苔養殖の道具など
離島間の舟運とかつての島の伝統農業（天水の田んぼ）
諸島内に点在する史跡、石碑、文化財など



3. 体験活動のモデルプログラム

島の自然・文化・生業や保全整備・活用活動を組み合わせて、様々な学びのプログラムを構成することができます。

3-1. 活動プログラムの基本構成と要素



領域	分野	場所
里海・浜	牡蠣	桂島・野々島・朴島・寒風沢※種牡蠣
	海苔	桂島・(野々島)
	刺し網	寒風沢
	カヌー	野々島
	その他釣り・浜散策	全島, 石浜 (竹いかだ体験構想中)
里山・畑	遊歩道整備・散策	全島
	菜園手伝い(耕作放棄地活用)	寒風沢及び全島
	海岸・浜	流木活動 (ビーチコーミング等) 海岸清掃
食	料理教室・食育	桂島・野々島
	料理試食・島弁当	桂島・野々島・寒風沢
	ふるさと給食	浦戸小中学校
イベント	浦戸の春夏秋冬イベント	全島、石浜 (竹灯笼を企画中)
	伝統行事など	夏・秋祭り

3-2. モデルプログラム例

(1) 日帰りの場合

- 10:00 オリエンテーション・安全学習
- 10:30 里山散策・保全整備体験
- 12:00 昼食（島弁当）
- 13:00 竹林整備体験
足湯体験
- 16:00 片付け・ふりかえり・帰路

(2) 1泊2日の場合

【1日目】

- 13:30 オリエンテーション・安全学習
- 14:00 島内散策1（里山の自然観察）
- 15:00 里山保全整備体験
- 17:00 足湯体験
- 18:00 島内の宿舎へ（夜の星空観察等）

【2日目】

- 9:00 竹林保全整備と炭づくり体験
- 11:00 島内散策2（里海の自然観察）
- 12:00 ふりかえり・帰路

(3) 2泊3日の場合

【1日目】

- 13:30 オリエンテーション・安全学習
- 14:00 島内散策（里山・里海の自然観察）
カヤック等による海からの観察等
- 17:00 島内の宿舎へ（夜の星空観察等）

【2日目】

- 9:00 里山・竹林保全整備体験
- 12:00 昼食（島弁当）
- 13:00 炭づくり体験・竹工作
- 16:00 足湯・バーベキュー

【3日目】

- 9:00 牡蠣・海苔養殖見学
- 12:00 ふりかえり・帰路



●松島湾・浦戸諸島の周辺の学習関連情報

島での学びと理解を深めるのに役立つサイトを集めました。学習活動の情報収集の参考に。

ようこそ癒しの島へ。浦戸諸島	塩竈市役所が運営する浦戸諸島の総合ポータルサイト。浦戸諸島の基本情報、浦戸諸島巡り、船舶情報等を掲載	https://www.city.shiogama.miyagi.jp/site/urato/
文化の港シオモ子ども博物館	塩竈の文化財や美術作品、文学作品をデジタル鑑賞できるウェブサイト。学習活動の参考に	https://shiomo.jp/
桂島から学ぶ	浦戸諸島桂島の紹介。東日本大震災後の復興活動や、学ぶ、訪れる、暮らす、食べるといった各種情報を掲載	http://katsurashima.com/
塩竈市立浦戸小中学校	浦戸諸島内の野々島に位置する地域の学校紹介	http://www.urato-jh.shiogama.ed.jp/
Kurashio	塩竈での暮らし情報サイト。「浦戸生活」で島暮らしを紹介	https://kurashio.jp/
ふるさとチョイス 浦戸諸島特集！	ふるさと納税ガイドサイト。浦戸の名産品、お土産などのおすすめ品を紹介	https://www.furusato-tax.jp/feature/detail/04203/7215
マリゲート塩釜	浦戸諸島へ向かう本土側港、塩釜港旅客ターミナル情報	http://www.shiogama.co.jp/marinegate/
浦戸振興課-塩竈市ホームページ	塩釜市役所のホームページ、浦戸地域の行政関連情報を掲載	https://www.city.shiogama.miyagi.jp/soshiki/19/

●コンタクト・問合せ等

【事業全般】

浦戸桂島復興連絡協議会, <http://katsurashima.com/top.php>

事務局 福島真司: shinji-fukushima@nifty.com

【保全活動と環境教育活動】

NPO 法人 里の自然文化共育研究所, <https://sites.google.com/site/degawaken/>

事務局: icesrc@outlook.jp

【フィールドワーク・教育評価アセスメント研究】

大正大学エンロールメント・マネジメント研究所, <https://emir01.tais.ac.jp/website/>

福島研究室・出川研究室: s_fukushima@mail.tais.ac.jp, s_degawa@mail.tais.ac.jp

【竹林保全整備・足湯活動現地フィールド】

石浜区長 高橋栄悦 080-6006-3610

●本活動の情報ウェブサイト

うらとまなび-松島湾浦戸諸島の保全と学び活動-, <https://uratomanabi.com/>